

# 弘前市上下水道ビジョン 修正方針（案）

令和5年11月21日  
上下水道部総務課

# 1 前回会議（令和5年10月17日開催）の振り返り

## 振り返りの概要

前回の経営審議会で委員の皆様から頂いた、意見をもとに第4章「実現に向けた取組」を再度整理しました

また、下記の質問事項にも担当課より回答いたします。

### 【前回会議で出された質問事項】

①他市の有収率の状況（上水道施設課）

②新たな収入源の確保の方法（総務課）

③上下水道料金に関する事（営業課）

- ・ 収納率の目標値の修正
- ・ 未収金対策及び支払い方法の再検討
- ・ 未収金を長期で払えていない人への対応方法
- ・ お客様サービスの向上（引っ越しシーズン窓口対応時間の延長など）

# 1 前回会議（令和5年10月17日開催）の振り返り

## 青森県内の主要水道事業体有収率について

|           | 有効率(%) | 有収率(%) |
|-----------|--------|--------|
| 弘前市       | 93.0   | 88.5   |
| 青森市       | 91.1   | 88.5   |
| 黒石市       | 90.8   | 87.3   |
| 五所川原市     | 99.1   | 83.6   |
| 十和田市      | 91.5   | 88.6   |
| 三沢市       | 91.5   | 82.1   |
| むつ市       | 85.9   | 78.3   |
| 平川市       | 93.9   | 93.6   |
| 八戸圏域水道企業団 | 93.0   | 90.8   |
| 青森県全体     | 91.3   | 88.0   |

※「令和3年度版 青森県の水道」による

有効率：有効水量※1÷配水量

※1有効水量

有効に使用された水量をいい、水道利用者に給水された水量、事業者が維持管理のために使用した事業用水量、公共の用途に無償で提供された水量（消防用水等）などとなります。

有収率：有収水量※2÷配水量

※2有収水量

有効水量のうち、料金徴収及び収入の対象となった水量。